

# 論文 点検項目チェックシート (この用紙は提出不要)

班名 \_\_\_\_\_

校内指導教員 \_\_\_\_\_

章立て	記述する内容	点検
<b>タイトル</b> (MS ゴシック体) Title (Arial)	<u>日本語と英語</u> 、両方で記してあるか？	
<b>著者名</b> (メンバー氏名) 日本語 MS ゴシック体、 英語 Arial	<u>日本語と英語</u> 、両方で記してあるか？	
<b>要旨</b> (Abstract) Arial	研究の背景、目的、内容、成果、結果、結論等、 この研究レポート全体の要約が <u>英語で書かれているか</u> ？ 「何について研究したのか」と「何がわかったか」が書かれているか？	
<b>1. 研究の背景</b>	現状の問題意識と、この研究テーマを選ぶに至った経緯について 記述されているか？ (「どのような問題に」「なぜ取り組むのか」「過去の 研究事例」等が書かれているか？)	
<b>2. 研究の目的</b>	研究仮説を盛り込み、それを検証していく旨を記述しているか？ 「何を解決する(明らかにする)ことを目的にするのか」と 「どのように取り組むのか」ということが書かれているか？	
<b>3. 研究の内容</b> (1) 方法	研究仮説を検証するための方法が <u>わかりやすく</u> 書かれているか？ 「何をやるのか」、取り上げた問題を解決するためにその研究で行った ことが詳細に記述されているか？ (※特に研究手順については、やった研究手法の妥当性と、読者が研究を 再現できるようにする。①目的②方法と理由③研究対象・試料④手順)	
(2) 結果	(1) で挙げた方法で行った資料分析やその他のさまざまな調査等の 内容と結果が <u>わかりやすく</u> 書かれているか？	
(3) 考察	以下が書かれているか？ (・先行研究の知見との比較) ・本研究から得られた知見やそれに至った根拠 (感想ではなく、事実に基づいた分析になっているか)	
<b>4. 研究のまとめ</b> (1) 結論	研究全体を通した研究成果を、簡潔に、要領よく記述されているか？ 「どのような問題に取り組むのか」仮説の解答が示されているか？	
(2) 今後の課題	研究上の問題点とその改善策について記述されているか？ ( 今後、他の研究者が追研究をする際に参考となる事項に触れる。)	
<b>6. 参考文献等一覧</b>	別掲を参考	
<b>7. IT・データサイエンスの活用</b>		
全体を通して 言葉 文章 <u>情報の活用</u> など	全体を通じて、言葉の定義がなされているか。	
	全体を通じて、一般的でない語句の説明があるか。	
	全体を通じて、論理的につながるよう説明がなされているか。	
	図、表は見やすく適切なものが示されているか。 (図、表が大きすぎ・文字が小さすぎ等)	
	図、表に①番号・②説明文が記載されているか (何を示したいのか、何を見てほしいのか)。	
	結果を示す・考察を記載するときは、結果の図表とリンクして論じているか。	
	全体を通じて、引用した場合、引用元が明らかになっているか。 (インターネットなどの情報源から「盗用」していないか。)	

## 【参考文献について】

参考にした文献等は、本文中に要約・引用した文献等も、本文中には用いなかった文献等も、全て挙げること。

- 編著者名・発行年・資料の題名・出版社名（このうちの一部から引用する場合は、これに加えて引用箇所ページ番号）を、編著者名の五十音順で並べて書く。
- 同じ編著者名の場合は発行年の順（発行年も同じ場合は資料の題名の五十音順、その場合、発行年を例えば「2013a」と「2013b」などと表記して区別する）に並べる。  
（例 ④～⑥）
- 編著者がいない場合は、あとにまとめて挙げる（例 ⑦）。
- 新聞記事から引用する場合は、紙名、日付、ページ、タイトルを書く（例 ⑧）。
- インターネットからはできるだけ引用しない方がよいですが、発行元が信頼できる場合で、かつどうしてもその情報を使う必要がある場合は、サイト名とともに、URLと閲覧日時を記します。（例 ⑨）

### ＜参考文献等一覧＞（例）

- ① 沢田章 1970 日本画家辞典人名篇 大学堂書店 p.178
- ② 福井久蔵 1927 大日本歌書綜覧中巻 不二書房
- ③ 松平家編集部（編） 1999 増補復刊松平不昧傳 原書房 pp.105-116
- ④ 湯川秀樹 1960 旅人一湯川秀樹自伝 角川書店
- ⑤ 湯川秀樹 1981a 創造への飛躍 講談社
- ⑥ 湯川秀樹 1981b 若い人々へ 自然, 430, 118-122
- ⑦ 『雲州松平家系譜』（島根県立図書館蔵 請求番号 092.8.56）
- ⑧ 山陰中央新報 28 面（2013 年 8 月 31 日付） 7 月有効求人倍率島根 1.09 倍
- ⑨ 文部科学省「新学習指導要領・生きる力」  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm)  
（2013 年 8 月 20 日 13 時 45 分閲覧）

## 3. データの提出について

電子データの名称は **研究論文 2024 【〇〇〇班】** としてください。

RAP 応用 B（課題研究）用の配布 PC（surface 各班 2 台）で作成します。

pc>>校内 LAN\_共通(S)>>R6\_RAP 応用 B 共通フォルダ>>**R6RAP 応用 B 研究論文**

※ 提出する前に、必ず担当教員のチェックを受けてから提出です。

## 指導担当教員のみなさま

論文の段落や書体がどうということの点検は教育開発部員（研究に関わっていない人間）でもできるので、そういう点はそこまで神経質に点検なさらなくてもいいです。  
大事なのは「内容」であって、それは指導担当教員でないと点検できない部分ですので先生方のほうで確認していただきたいと思います。 よろしく願いいたします。